

鉄鋼業種の進捗状況の概要（2020年度実績）

	目標						実績				低炭素製品・サービス等 による他部門での貢献	海外での 削減貢献	革新的技術の 開発・導入
	目標指標	基準年度 ／BAU	削減目標 上段：2020年目標 下段：2030年目標	目標の設定時期 上段：2020年度 下段：2030年度	2030年度目標が達成 された際の2013年比 排出削減率	今年度の見直し、 今後の見直し予定	2020年度実績	進捗率 上段：2020年目標 下段：2030年目標	CO ₂ 排出量 2020年度実績 （万t-CO ₂ ）	2013年度比 排出量削減率 （注8）			
日本鉄鋼連盟	CO ₂ 排出量	BAU	▲300万t-CO ₂ + 廃プラ実績分*	2015年4月	▲30%	○	▲648万t-CO ₂	216.0%	14,593.0	▲24.9%	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化
		2013	▲30%	2022年3月			▲24.9%	83.0%					

（注１）2020年度実績及び2020年度の見直しについて、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。
*500万t-CO₂削減目標の内、省エネ等の自助努力に基づく300万t-CO₂の達成に傾注しつつ、廃プラ等については2005年度に対して集荷量を増やすことが出来た分のみを、削減実績としてカウントする。

（注２）「進捗率」は、目標水準と比較した2020年度実績の比率。 【進捗率【BAU目標】＝（当年度のBAU－当年度の実績水準）／（2020年度の目標水準）×100（％）】
**自助努力に基づく300万t-CO₂に対する進捗率。

（注３）「策定目標の見直し」は、低炭素社会実行計画においてこれまで目標を変更した年度及びその水準。

（注４）「CO₂排出量2020年度実績」は調整後排出係数に基づき算定。

（注５）低炭素製品・サービス等による他部門での貢献は、リストアップ・定量化、－（検討中）と表記

（注６）海外での削減貢献は、リストアップ・定量化、－（検討中）と表記

（注７）革新的技術の開発・導入は、リストアップ・定量化、－（検討中）と表記

（注８）業界毎に状況が異なるため、排出削減率の単純比較は困難であることに留意。
各業界の詳細は、説明資料及び調査票を参照。参考値は、業界からの報告がなかった場合に、各業界提出のフォローアップ調査票より、CO₂排出量（調整後排出係数）の（2020年度－2013年度）／2013年度で算出したもの。